

まちづくりネットモニターの
調査結果を公表します

- ① 「困難な問題を抱える女性への支援」
- ② 「スポーツライフ」



2025年1月10日
郡山市政策開発部
広聴広報課
課長 家久来 淳
TEL：924-2068

SDGs ターゲット 16.6 「有効で説明責任のある透明性の高い公共機関を發展させる」

2024年度まちづくりネットモニター（第11回・第12回調査）の調査結果をお知らせします。

① 「困難な問題を抱える女性への支援」調査概要
第11回（9月20日(金)～29日(日)）

テーマ	困難な問題を抱える女性への支援
目的	困難な問題を抱える女性への支援に関する基本的な方針や施策の実施内容に関する事項等を定める基本計画を策定するにあたり、市民の皆さまの意識や認知度、課題を把握するため。
分析	・ 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律について、81.8%が「聞いたことがない」と回答 ・ 女性支援新法及び困難な問題を抱える女性への支援について、79.4%が「関心がある」又は「やや関心がある」と回答
今後の課題	女性支援新法及び困難な問題を抱える女性への支援について、認知度は低い一方で、関心は高いことから、今後さらに積極的な周知を図る必要がある。また、困難な問題を抱える女性は一定数おり、支援に対する潜在的なニーズがあることが確認されたため、相談支援体制の充実及び強化を図る必要がある。
回答者数/率	369名（男性 157名 女性 211名 不明 1名） 90.0%
担当	こども部 こども家庭課 課長 渡部 洋之 TEL：924-3948

② 「スポーツライフ」調査概要
第12回（10月7日(月)～16日(水)）

テーマ	スポーツライフ
目的	健康志向の盛り上がりや人的・経済的・文化的な相互交流による地域活性化の面からもスポーツへのニーズが多様化している中で、安全安心に多種多様なスポーツに取り組める環境整備等の参考とするため。

分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年間に運動・スポーツを実施した方の割合は77.0% ・ 1年間に運動・スポーツを実施した場所は「自宅」が36.5%、「道路」が33.3%、「公園」が31.2% ・ 1年間に現地でスポーツ観戦をしたことがある方が31.2%、テレビ、インターネット等でスポーツを視聴したことがある方が85.1%
今後の課題	<p>年齢・性別・障がいの有無に関わらず、誰もが運動・スポーツを楽しめる機会が増えるよう、運動・スポーツの多様な楽しみ方を共有できるような啓発活動を行うとともに、施設の充実や、気軽に参加できるイベント等の工夫が必要。また、実際にスポーツを観戦する機会、多様なスポーツの楽しみ方を体験してもらう機会を創出することで、スポーツへの関心をより高めていくことができる。</p>
回答者数/率	370名（男性153名 女性216名 不明1名） 90.2%
担当	文化スポーツ部 スポーツ振興課 課長 渡辺 正樹 TEL：924-3448



調査結果は以下ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/23/4141.html>

<まちづくりネットモニター>

郡山市では、市民の皆さまの意見等をお聞きする取組みとして、様々な機会や方法等により実施しており、その一つとして、市民モニターの方々に御協力いただきインターネットを活用した市政アンケートを実施しています。今回は、2024年度第11回・第12回の調査となります。